

ルクセンブルク経済・金融情勢（2014年11月後半）

1. 経済

- Post社、2006年から2007年にかけてのパッケージ契約の価格設定に関する優越的地位の乱用のため、競争評議会より2.52百万ユーロの罰金支払を13日に命じられる。（17日付ヴォルト紙電子版）
- RTL社、2014年第3四半期の収益は1,259百万ユーロ（前年同期は1,257百万ユーロ）で、前年同期からほぼ横ばい。2014年第3四半期までの収益を合計すると3,946百万ユーロで、前年比▲1.6%。（20日付ル・ジュディ紙）
- 2014年10月の失業率は7.1%（前月は7.2%、前年同期は7.0%）。（24日付統計局プレスリリース）
- 2014年11月の消費者信頼感指数は▲6（前月は▲3）。（27日付中央銀行プレスリリース）

2. 金融

- BGL BNP Paribas、欧州投資銀行（EIB）との間で、中堅・中小企業を対象とする50百万ユーロ規模の融資に関するパートナーシップ協定に20日に署名。（20日付銀行協会プレスリリース）
- BIL、2014年の第3四半期までの収益は421百万ユーロ（前年同期比+13.4%）、純利益は110百万ユーロ（同+25%）。（21日付ヴォルト紙電子版）

3. 政府

- ギヨーム皇太子同妃両殿下及びグラメーニャ財務相、ブラジルへの金融ミッションに16日から20日にかけて参加。サンパウロ及びリオデジャネイロにて金融セミナーが開催。（17日付財務省コミュニケ）
- ベテル首相（兼通信・メディア相）、17日に当地で開催されたICT関連のセミナーである「Luxembourg Internet Days」にてスピーチ。（17日付通信・メディア局コミュニケ）
- ベテル首相（兼通信・メディア相）、デュッフェルダンジュ市がICTセクター等のベンチャー企業向けに提供する作業スペースを18日に訪問（19日付通信・メディア局コミュニケ）
- ベテル首相及びグラメーニャ財務相、マルティ・アンドラ首相及びマテオス同国財務相と24日にルクセンブルクにて会談。（24日付政府公報）
- ベテル首相（兼通信・メディア相）、27日にブリュッセル開催のEU通信

理事会に出席。（２８日付通信・メディア局コミュニケ）

●シュナイダー副首相（兼経済相）及びグラマーニャ財務相、ゼイベクチ・トルコ経済相と２７日にルクセンブルクにて会談。両国間の経済貿易共同委員会に係る協定、及び観光分野における一層の協力を定める覚書に署名がなされたほか、当地商工会議所にて経済セミナーが開催。（２８日付経済省及び財務省コミュニケ）

●鉄道関連インフラ投資計画の一環として、２０１５年は２７２．３百万ユーロが新規建設計画に、加えて１５４．７百万ユーロが既存のインフラ管理に用いられることが２８日に閣議決定。（２８日付ヴォルト紙電子版）

※ 当国政府機関の公表資料や各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。